

協定企業名	四国電力株式会社
交流行事名	平成 28 年度 「四万十よんでんの森」 ふれあい活動
開催日時	平成 29 年 1 月 23 日 (月) 10:30~14:30
開催場所	東又小学校グラウンド、学校裏にある学校林
主な参加者・人数	四国電力(株)社員の皆さん (8 名)、オイスカ四国支部 (3 名)、東又小学校 4 年生 (9 名)、6 年生 (8 名)、先生 (5 名) NPO 朝霧森林倶楽部 (2 名) 四万十町職員 (4 名)、高知県 (1 名) 総勢 40 名
交流活動の概要	10:30 開会 挨拶 (四国電力中村支店 大原支店長、四万十町農林水産課 長谷部課長) 10:40 シイタケ菌打ち (小学 4 年生) 12:00 昼食 13:30 カエデの植樹 (小学 6 年生) 14:30 閉会 挨拶 (四国電力中村支店 用地課 松木課長)
当日の様子	<p>全国的な寒波の影響で雪が舞う寒いお天気となりましたが、今年も東又小学校の元気な児童たちと四国電力の皆さんとの交流活動が行われました。</p> <p>【開会式】 【記念撮影 (4 年生)】</p>   <p>大原中村支店長からごあいさつ。今年も NPO 朝霧森林倶楽部と、オイスカ四国支部の皆さんと一緒に活動を実施。</p> <p>【しいたけの菌打ち体験】</p>    <p>四国電力の皆さんと協力して、クヌギの木にドリルで穴を開け、その穴に菌を打ち込んでいきます。中には、以前にも菌打ち体験をしたことのある児童もいて、ドリル使いも、金づち使いも上手です。</p>    <p>初めは沢山の大人たちに緊張気味の児童も、慣れてくるともともと！と次々に作業をこなします。</p>   <p>90 分ほどの時間でしたが、沢山の木に菌を打つことができました。</p>

【昼食】



学校の図書室をお借りして昼食タイム。午前中ずっと外での作業だったため、冷え切った体をボリューム満点のお弁当をいただきながら、温めることができました。また、6年生の児童たちが作成した学校林新聞が、高知新聞の「学校新聞コンクール」で賞を受賞したと、上田校長先生が学校林新聞を持ってきてくれました。学校林の未来MAPなど、とても良くできており、午後から行う学校林での植樹も、予定として記載されていました。

【植樹活動（6年生）】



学校のすぐ裏にある学校林まで徒歩で移動し、一人1本カエデを植樹しました。



植樹の仕方を習ったら、さっそく実践です。思ったよりも土はやわらかく、小学生でも掘りやすかったですが、木の根が邪魔をしてなかなか掘れない場所もあったようです。



上田校長先生は、児童の皆さんの学問成就を願い、学問の聖木「カイノキ」を植樹しました。植樹した木には、児童たちが作ったオリジナルプレートを吊るしました。毎年の成長が楽しみです。



植樹の後はノコギリで、昨年植樹した場所の除伐作業も行いました。植えた後は、下草刈りや除伐など、しっかり手入れをすることが大切です。

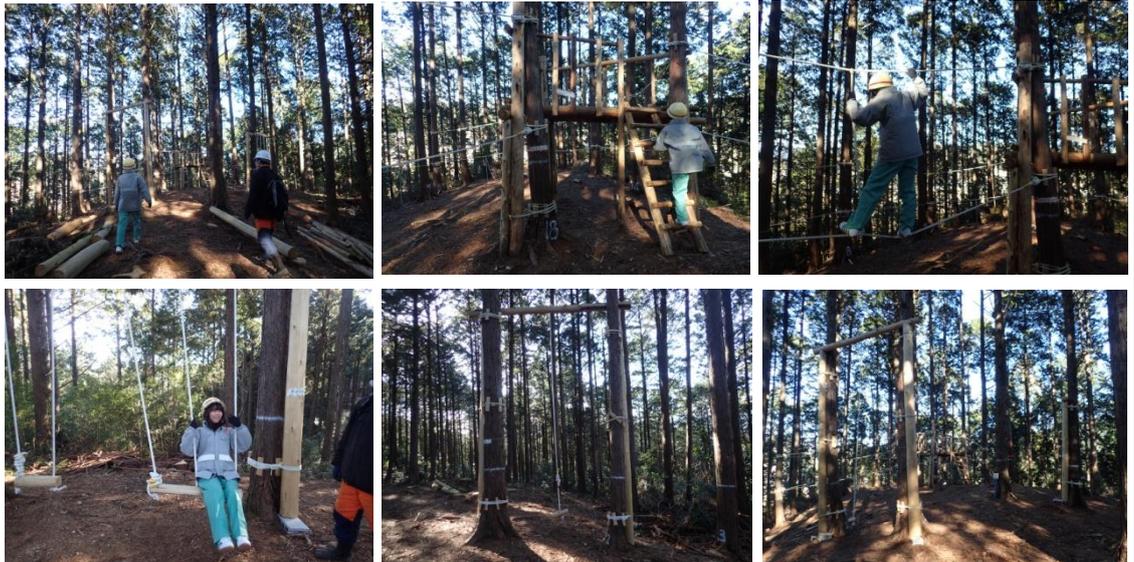
四国電力の皆さんをはじめ、たくさんの方々のサポートのおかげで、ケガもなく無事植樹活動を終えることができました。

【記念撮影（6年生の皆さんと）】



とても寒い一日でしたが、参加して下さった皆さん、ありがとうございました。

※おまけ（学校林に作られた木の遊具）



植樹をした場所から少し奥に入ったところには、ウッドデッキ、スパイダーロープ、ブランコ、ターザンロープなどの立派な木の遊具がありました。朝霧森林倶楽部などの協力のもと、作られたこの広場は、本当に気持ち良く、東又小学校の児童たちが森で遊ぶ楽しさを知ったと、学校林新聞に書いていた場所です。大人でも楽しめる素晴らしい空間でした。